

大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る

事後調査報告書

(令和5年1月分【護岸建設工事中・埋立中の共通調査】)

【大気質、水質（一般項目）】

国土交通省 近畿地方整備局

大阪港湾局

大阪湾広域臨海環境整備センター

目 次

I 事後調査の概要

1. 調査概要	I - 1
2. 工事の実施状況	I - 3
3. 調査結果の概要	I - 4

II 事後調査結果

1. 大気質	II - 1
2. 水質	II - 9

I 事後調査の概要

1. 調査概要

「大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る事後調査計画」に基づく令和5年1月(大気質、水質)の事後調査の概要は表-1に、調査地点の位置は図-1に示すとおりである。

表-1(1) 事後調査の概要 (埋立地周辺における調査 大気質)

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
二酸化硫黄(SO ₂) 窒素酸化物(NO ₂ 、NO) 浮遊粒子状物質(SPM) 風向・風速	1点(南港中央公園局)	1月1日~31日	通年連続

表-1(2) 事後調査の概要 (埋立地周辺における調査 水質 (一般項目))

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
●生活環境項目 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全磷(T-P)	5点×2層 【1, 2, 3, 4, 5】 上層: 海面下1m 下層: 海底面上2m	1月17日	1回/月
●その他の項目 透明度 水温 塩分 濁度 浮遊物質(SS) クロロフィルa			

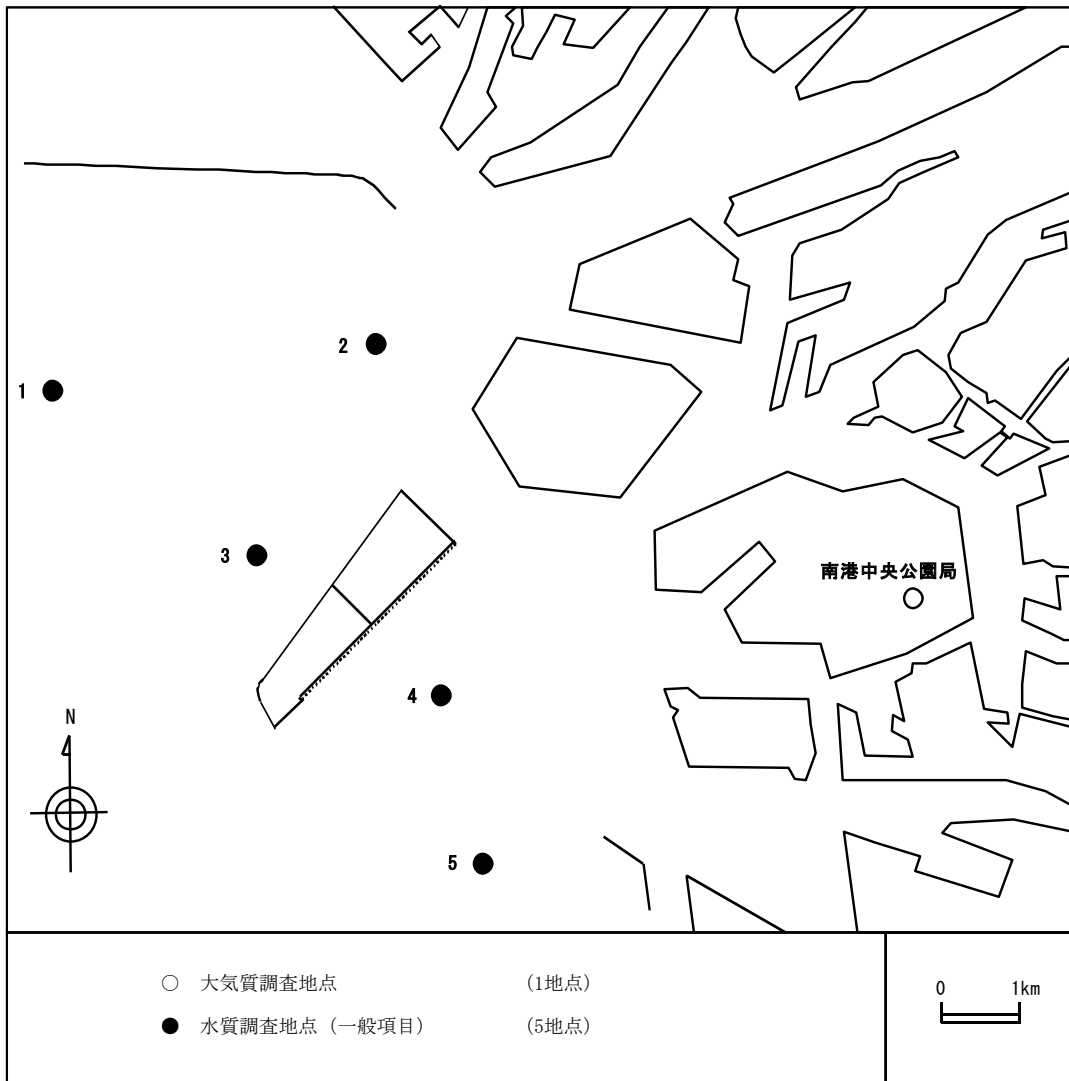
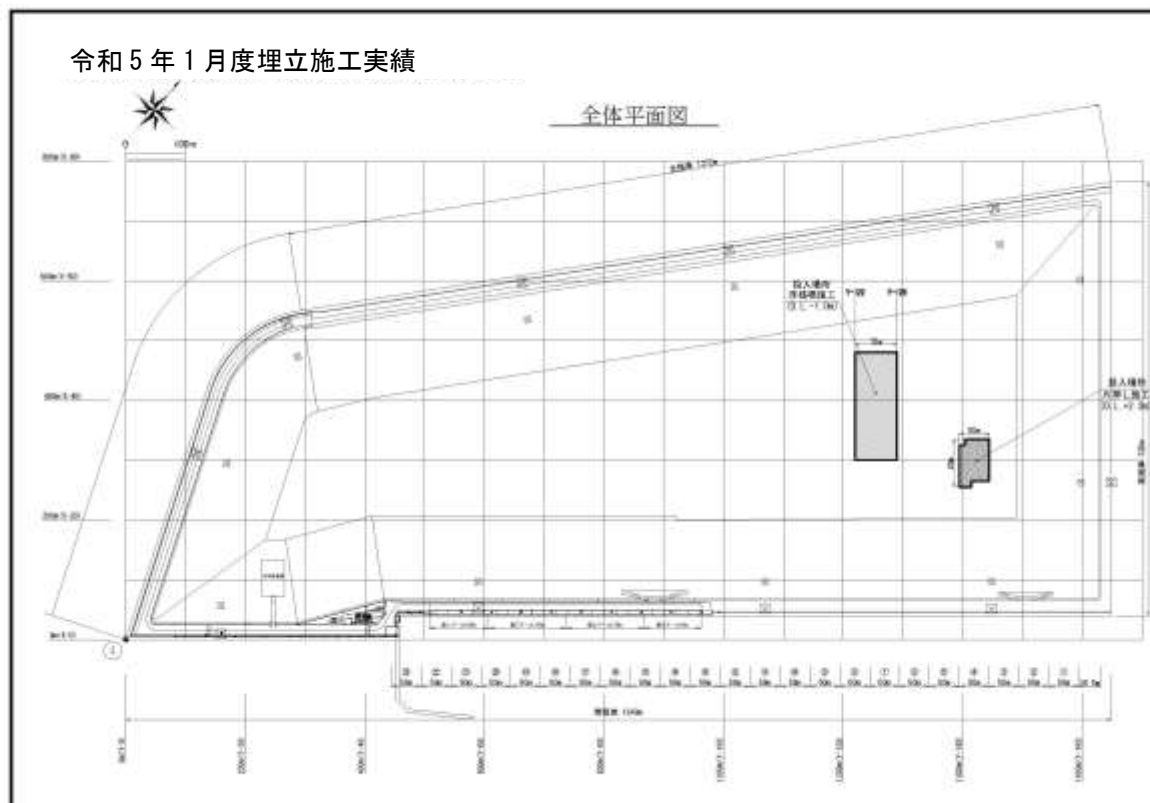


図-1 大気質・水質(一般項目)の調査地点

2. 工事の実施状況

令和5年1月の工事の実施状況は、図-2に示すとおりである。



埋立量(m ³)	進捗率(%)
6,934,308	49.6

埋立容量(計画量) : 13,975,000 m³

図-2 工事の実施状況 (大阪沖処分場平面図)

3. 調査結果の概要

埋立地周辺における調査

(1) 大気質 [大気質様式第1号～8号]

- 1) 二酸化硫黄 (SO₂) 【環境基準値：日平均値：0.04ppm 以下、1時間値：0.1ppm 以下】
二酸化硫黄(SO₂)の月平均値は、0.002ppm であった。また、日平均値の最高値は0.005ppm、1時間値の最高値は0.009ppm であり、環境基準値を下回っていた。

- 2) 二酸化窒素 (NO₂) 【環境基準値：日平均値 0.04～0.06ppm のゾーン内またはそれ以下】
二酸化窒素(NO₂)の月平均値は、0.021ppm であった。また、日平均値の最高値は0.055ppm であり、環境基準値の範囲内であった。なお、日平均値 0.04～0.06ppm のゾーン内の基準適合が3日あった。

- 3) 浮遊粒子状物質 (SPM) 【環境基準値：日平均値 0.10mg/m³以下、1時間値：0.20 mg/m³以下】
浮遊粒子状物質 (SPM) の月平均値は、0.014mg/m³であった。また、日平均値の最高値は0.037mg/m³、1時間値の最高値は0.060mg/m³であり、環境基準値を下回っていた。

注：大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

(2) 水質

①一般項目 [水質様式第1号]

- 1) 水素イオン濃度 (pH) 【環境基準値：7.8 以上 8.3 以下】
水素イオン濃度 (pH) は上層、下層ともに 8.0～8.1 の範囲であり、全ての調査地点において環境基準の範囲内であった。

- 2) 化学的酸素要求量 (COD) 【環境基準値：3mg/L 以下】
化学的酸素要求量 (COD) は上層で 2.6～2.8mg/L、下層で 2.0～2.4mg/L の範囲であり、全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

- 3) 溶存酸素量 (DO) 【環境基準値：5mg/L 以上】
溶存酸素量 (DO) は上層で 7.3～9.8mg/L、下層で 6.1～9.2mg/L の範囲であり、全ての調査地点において環境基準値を上回っていた。

- 4) 全窒素 (T-N) 【環境基準値：0.6mg/L 以下】
全窒素 (T-N) は上層で 0.29～0.58mg/L、下層で 0.12～0.22mg/L の範囲であり、全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

- 5) 全磷 (T-P) 【環境基準値：0.05mg/L 以下】
全磷 (T-P) は上層で 0.046～0.061mg/L、下層で 0.032～0.044mg/L の範囲であり、上層で

はほとんどの調査地点で環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 1(0.061mg/L)、調査地点 2(0.059mg/L)、調査地点 4 (0.054mg/L) 及び調査地点 5 (0.057mg/L) であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果(平成 12 年度)は上層で 0.021~0.15mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

6) 濁度

濁度は上層で全地点 1 度(カサ)、下層で 1~2 度(カサ)の範囲であった。

7) 浮遊物質 (SS)

浮遊物質 (SS) は上層で 2~3mg/L、下層で 2~4mg/L の範囲であった。

8) クロロフィル a

クロロフィル a は上層で 4.0~6.3µg/L、下層で 3.0~7.4µg/L の範囲であった。

《 参 考 》

■環境基準値等（本報告関係分）

1. 環境基準

(1)大気質

項目	基準値
二酸化硫黄 (SO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、 1時間値が0.1ppm以下であること。
二酸化窒素 (NO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでの ゾーン内又はそれ以下であること。
浮遊粒子状物質 (SPM)	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、 1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。

(2)水質

①水質（海域）

類型	項目	基準値
B	水素イオン濃度（pH）	7.8以上 8.3以下
	化学的酸素要求量（COD）	3mg/L以下
	溶存酸素量（DO）	5mg/L以上
	n-ヘキサン抽出物質（油分等）	検出されないこと
III	全窒素（T-N）	0.6mg/L以下
	全磷（T-P）	0.05mg/L以下

注) 1. 水素イオン濃度、化学的酸素要求量、溶存酸素量及びn-ヘキサン抽出物質の基準値は日間平均値、全窒素及び全磷の基準値は年間平均値である。

2. 化学的酸素要求量の環境基準の評価方法については、次のとおり定められている。

公共用水域における環境基準（BOD又はCOD）の評価方法について（昭和52年環水管52号）

(1) 環境基準の水域類型を指定する際の水質測定結果については、年間を通じた日間平均値の全データのうち、あてはめようとする類型の基準値を満たしているデータ数を占める割合をもって評価するが、その割合が75%以上ある場合、その基準に適合しているものと評価する。
なお、環境基準値と比較して水質の程度を判断する場合は、以下の方法により求めた「75%水質値」を用いるものとする。

75%水質値・・・年間の日平均値の全データをその値の小さいものから順に並べ0.75×n番目（nは日間平均値のデータ数）のデータ値をもって75%水質値（0.75×n番目が整数でない場合は端数を切り上げた整数番目の値をとる）とする。

(2) 環境基準点における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について
環境基準点において、年間を通じて環境基準に適合していたか否かを判断する場合には、(1)と同様に年間を通じた日間平均値の全データのうち75%以上のデータが基準値を満足している基準点を適合しているものと判断する。

(3) 複数の環境基準点を持つ水域における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について

これについては、当該環境基準類型あてはめ水域内のすべての環境基準地点において環境基準に適合している場合に、当該水域が環境基準を達成しているものと判断する。

2. 事業実施前調査結果（平成 12 年度・水質（一般項目））

項目	区分	事業実施前調査 (平成 12 年度・調査地点 1~5)	
		最小値 ~ 最大値 (m/n)	平均値 (m/n)
水素イオン濃度 (pH) [-]	上層	7.7 ~ 8.6 (13/60)	-
	下層	7.8 ~ 8.3 (0/60)	-
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]	上層	1.6 ~ 4.9 (34/60)	3.2 ~ 3.9 (5/5)
	下層	1.2 ~ 3.6 (4/60)	2.0 ~ 2.2 (0/5)
溶存酸素量 (DO) [mg/L]	上層	5.2 ~ 14 (0/60)	8.6 ~ 9.8
	下層	0.6 ~ 11 (14/60)	6.2 ~ 6.9
全窒素 (T-N) [mg/L]	上層	0.46 ~ 2.1	0.91 ~ 1.1 (5/5)
	下層	0.29 ~ 0.82	0.44 ~ 0.49 (0/5)
全磷 (T-P) [mg/L]	上層	0.021 ~ 0.15	0.061 ~ 0.098 (5/5)
	下層	0.020 ~ 0.25	0.038 ~ 0.063 (1/5)

- 注) 1. 「最大~最小」の値は、調査地点 1~5 における全調査地点の最小値と最大値を示す。
 2. m: 環境基準値を満たしていないデータ数、n: 総データ数を示す。
 3. 「平均値」の値は、各調査地点における年平均値の最小~最大を示しているが、化学的酸素要求量の「平均値」は各調査地点における 75% 値の最小~最大を示す。

II 事後調查結果

大気質様式第1号（埋立地関連）

大気質測定結果総括表〔令和5年1月分〕

項 目		測 定 局
		南港中央公園
二酸化硫黄	有効測定日数（日）	31
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	741
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）	31
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）	3
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	739
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数（時間）	0
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数（時間）	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）	31
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	741
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数（時間）	0
備 考		

注：大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

二酸化硫黄測定結果〔令和5年1月分〕

測 定 局		南港中央公園		
項 目		日平均値(ppm)	1時間値の最高値(ppm)	
日	1 (日)	0.004	0.009	
	2 (月)	0.003	0.007	
	3 (火)	0.002	0.004	
	4 (水)	0.002	0.006	
	5 (木)	0.002	0.003	
	6 (金)	0.002	0.004	
	7 (土)	0.003	0.005	
	8 (日)	0.003	0.006	
	9 (月)	0.003	0.005	
	10 (火)	0.002	0.003	
	別	11 (水)	0.003	0.005
		12 (木)	0.005	0.009
		13 (金)	0.004	0.008
		14 (土)	0.002	0.003
		15 (日)	0.002	0.002
16 (月)		0.001	0.003	
17 (火)		0.002	0.003	
18 (水)		0.002	0.004	
19 (木)		0.002	0.004	
20 (金)		0.002	0.005	
値		21 (土)	0.001	0.003
		22 (日)	0.002	0.006
		23 (月)	0.002	0.003
		24 (火)	0.002	0.005
		25 (水)	0.002	0.002
		26 (木)	0.003	0.006
	27 (金)	0.003	0.005	
	28 (土)	0.002	0.004	
	29 (日)	0.003	0.004	
	30 (月)	0.003	0.004	
	31 (火)	0.002	0.003	
有効測定日数 (日)		31		
測定時間 (時間)		741		
月平均値 (ppm)		0.002		
日平均値の最高値 (ppm)		0.005		
1時間値の最高値 (ppm)		0.009		
1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)		0		
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)		0		

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

一酸化窒素測定結果 [令和5年1月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値(ppm)	1時間値の最高値(ppm)
日	1 (日)	0.000	0.001
	2 (月)	0.000	0.002
	3 (火)	0.004	0.030
	4 (水)	0.000	0.003
	5 (木)	0.009	0.087
	6 (金)	0.014	0.076
	7 (土)	0.016	0.099
	8 (日)	0.000	0.002
	9 (月)	0.013	0.079
	10 (火)	0.002	0.011
別	11 (水)	0.044	0.090
	12 (木)	0.090	0.209
	13 (金)	0.065	0.158
	14 (土)	0.023	0.083
	15 (日)	0.000	0.002
	16 (月)	0.007	0.050
	17 (火)	0.003	0.015
	18 (水)	0.012	0.053
	19 (木)	0.009	0.070
	20 (金)	0.025	0.210
値	21 (土)	0.001	0.006
	22 (日)	0.003	0.021
	23 (月)	0.009	0.024
	24 (火)	0.006	0.025
	25 (水)	0.002	0.004
	26 (木)	0.004	0.027
	27 (金)	0.018	0.079
	28 (土)	0.002	0.005
	29 (日)	0.001	0.003
	30 (月)	0.003	0.008
	31 (火)	0.008	0.041
有効測定日数 (日)		31	
測定時間 (時間)		739	
月平均値 (ppm)		0.013	
日平均値の最高値 (ppm)		0.090	
1時間値の最高値 (ppm)		0.210	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

二酸化窒素測定結果〔令和5年1月分〕

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値 (ppm)	1時間値の最高値 (ppm)
日 別	1 (日)	0.008	0.014
	2 (月)	0.011	0.023
	3 (火)	0.013	0.035
	4 (水)	0.007	0.022
	5 (木)	0.019	0.051
	6 (金)	0.029	0.055
	7 (土)	0.031	0.045
	8 (日)	0.015	0.022
	9 (月)	0.028	0.044
	10 (火)	0.016	0.029
	11 (水)	0.041	0.056
	12 (木)	0.055	0.082
	13 (金)	0.049	0.078
	14 (土)	0.030	0.042
	15 (日)	0.012	0.025
値	16 (月)	0.019	0.035
	17 (火)	0.021	0.039
	18 (水)	0.028	0.040
	19 (木)	0.028	0.048
	20 (金)	0.024	0.050
	21 (土)	0.010	0.023
	22 (日)	0.018	0.028
	23 (月)	0.030	0.041
	24 (火)	0.019	0.040
	25 (水)	0.011	0.018
	26 (木)	0.015	0.027
	27 (金)	0.022	0.044
	28 (土)	0.009	0.017
	29 (日)	0.006	0.009
	30 (月)	0.013	0.030
	31 (火)	0.021	0.045
有効測定日数 (日)		31	
測定時間 (時間)		739	
月平均値 (ppm)		0.021	
日平均値の最高値 (ppm)		0.055	
1時間値の最高値 (ppm)		0.082	
1時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)		0	
1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数 (時間)		0	
日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)		0	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数 (日)		3	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

大気質様式第5号（埋立地関連）

窒素酸化物（NO+NO₂）測定結果 [令和5年1月分]

測定局		南港中央公園		
項目		日平均値		1時間値の最高値 (ppm)
		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)	
日	1 (日)	0.008	97.5	0.015
	2 (月)	0.012	96.1	0.024
	3 (火)	0.017	76.1	0.064
	4 (水)	0.007	94.9	0.025
	5 (木)	0.028	67.9	0.138
	6 (金)	0.043	67.1	0.125
	7 (土)	0.046	66.5	0.143
	8 (日)	0.016	97.6	0.024
	9 (月)	0.042	67.7	0.120
	10 (火)	0.018	88.9	0.040
別	11 (水)	0.084	48.3	0.143
	12 (木)	0.145	38.1	0.291
	13 (金)	0.113	43.0	0.236
	14 (土)	0.053	57.1	0.124
	15 (日)	0.012	96.6	0.027
	16 (月)	0.027	73.1	0.085
	17 (火)	0.024	88.2	0.051
	18 (水)	0.040	69.7	0.092
	19 (木)	0.037	75.2	0.110
	20 (金)	0.049	49.0	0.260
値	21 (土)	0.011	91.2	0.029
	22 (日)	0.021	85.2	0.049
	23 (月)	0.039	77.8	0.064
	24 (火)	0.026	75.1	0.062
	25 (水)	0.012	85.5	0.020
	26 (木)	0.019	80.2	0.054
	27 (金)	0.040	54.5	0.123
	28 (土)	0.011	81.5	0.021
	29 (日)	0.006	91.4	0.011
	30 (月)	0.016	62.6	0.038
	31 (火)	0.029	41.0	0.082
有効測定日数 (日)		31		
測定時間 (時間)		739		
月平均値 (ppm)		0.034		
日平均値の最高値 (ppm)		0.145		
1時間値の最高値 (ppm)		0.291		
月平均値 NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		62		

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. NO₂ / (NO+NO₂)の算定方法は、下記のとおりである。

日(月)平均値NO₂ / (NO+NO₂) =

(NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO₂濃度の日(月)間にわたる総和) /

(NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO+NO₂濃度の日(月)間にわたる総和)

3. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

浮遊粒子状物質測定結果 [令和5年1月分]

測定局		南港中央公園	
項目		日平均値(mg/m ³)	1時間値の最高値(mg/m ³)
日	1 (日)	0.014	0.025
	2 (月)	0.018	0.035
	3 (火)	0.006	0.011
	4 (水)	0.005	0.009
	5 (木)	0.006	0.009
	6 (金)	0.017	0.038
	7 (土)	0.037	0.049
	8 (日)	0.032	0.060
	9 (月)	0.031	0.040
	10 (火)	0.009	0.021
別	11 (水)	0.018	0.039
	12 (木)	0.034	0.053
	13 (金)	0.034	0.054
	14 (土)	0.014	0.036
	15 (日)	0.005	0.009
	16 (月)	0.006	0.018
	17 (火)	0.006	0.011
	18 (水)	0.011	0.017
	19 (木)	0.012	0.018
	20 (金)	0.020	0.028
値	21 (土)	0.007	0.010
	22 (日)	0.011	0.029
	23 (月)	0.015	0.025
	24 (火)	0.012	0.028
	25 (水)	0.003	0.010
	26 (木)	0.006	0.010
	27 (金)	0.010	0.022
	28 (土)	0.004	0.007
	29 (日)	0.008	0.011
	30 (月)	0.009	0.013
	31 (火)	0.009	0.016
有効測定日数 (日)		31	
測定時間 (時間)		741	
月平均値 (mg/m ³)		0.014	
日平均値の最高値 (mg/m ³)		0.037	
1時間値の最高値 (mg/m ³)		0.060	
1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数 (時間)		0	
日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数 (日)		0	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

気象観測結果（風向・風速）[令和5年1月分]

測定局		南港中央公園			
項目		風速			最多 風向 16方位
		平均 風速 (m/s)	最大風速		
			風速 (m/s)	風向 16方位	
日	1 (日)	1.9	3.5	WNW	WNW
	2 (月)	1.2	2.9	WNW	WNW
	3 (火)	1.4	3.6	WSW	WNW
	4 (水)	2.8	4.4	W	WNW
	5 (木)	1.2	3.4	W	NW
別	6 (金)	1.1	3.1	WNW	W
	7 (土)	1.0	2.3	W	WNW
	8 (日)	1.4	3.2	W	WNW
	9 (月)	0.8	1.7	WSW, W, NW	WSW
	10 (火)	1.3	2.4	NW	NNW
	11 (水)	0.6	1.4	W	W
	12 (木)	0.6	1.4	WSW	NNE
	13 (金)	0.7	1.5	S	N
	14 (土)	0.6	1.4	NNE	NNE
	15 (日)	0.7	2.1	ENE	N
値	16 (月)	1.4	2.8	N	NNE
	17 (火)	0.8	2.1	E	NE
	18 (水)	0.9	2.6	WSW	N
	19 (木)	1.0	2.3	W	WSW
	20 (金)	1.4	3.5	WNW	WNW
	21 (土)	1.1	2.4	NW	NW
	22 (日)	0.7	1.8	NE	E
	23 (月)	0.8	1.9	ESE	ESE
	24 (火)	3.0	6.6	WNW	WNW
	25 (水)	2.6	3.8	WNW	WNW
	26 (木)	2.2	3.7	WNW	WNW
	27 (金)	1.9	5.2	WNW	WNW
	28 (土)	2.7	5.1	WNW	WNW
	29 (日)	3.1	4.5	W	WNW
	30 (月)	2.1	4.5	W	WNW
	31 (火)	1.1	2.4	WSW	WSW
測定時間 (時間)		744			
月平均風速 (m/s)		1.4			
月最大風速 (m/s)		6.6			
月最多風向 (16方位)		WNW			

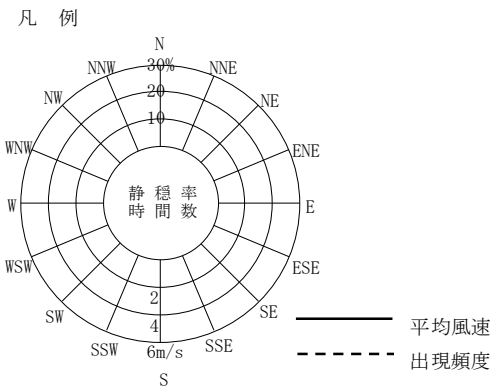
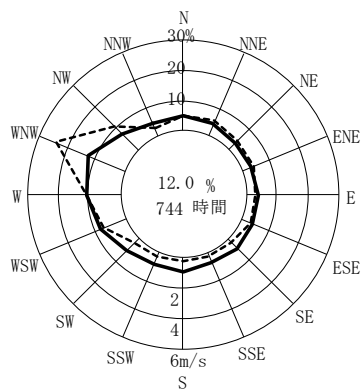
注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

大気質様式第8号（埋立地関連）

風向別出現頻度及び風向別平均風速 [令和5年1月分]

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	43	33	32	23	24	10	9	10	10	12	53	79	176	82	21	38	89	744
頻度 (%)	5.8	4.4	4.3	3.1	3.2	1.3	1.2	1.3	1.3	1.6	7.1	10.6	23.7	11.0	2.8	5.1	12.0	-
平均風速 (m/s)	0.9	0.7	0.7	0.8	0.8	0.9	0.7	0.9	0.8	1.0	1.6	2.1	2.5	1.5	0.9	1.0	0.2	-

測定局：南港中央公園局 風向風速計高さ：14.2m



注：大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

風配図 [令和5年1月分]

水質様式第1号

水質調査結果（一般項目）〔令和5年1月分〕

調査日：令和5年1月17日

項目	調査点	1	2	3	4	5	最小値 ～ 最大値		平均値
	時刻		8:25	8:07	8:42	9:24	9:06	-	
透明度	[m]	2.9	2.8	2.9	2.5	2.8	2.5	～ 2.9	2.8
水温	[°C]	10.8	11.4	11.2	11.4	10.8	10.8	～ 11.4	11.1
		12.1	11.9	12.1	12.0	12.0	11.9	～ 12.1	12.0
塩分	[-]	30.7	30.9	31.3	30.7	30.2	30.2	～ 31.3	30.8
		32.7	32.6	32.7	32.7	32.7	32.6	～ 32.7	32.7
濁度	[度(カリン)]	1	1	1	1	1	1	～ 1	1
		1	2	1	2	1	1	～ 2	1
浮遊物質 (SS)	[mg/L]	2	2	3	3	3	2	～ 3	3
		3	4	2	4	2	2	～ 4	3
水素イオン濃度 (pH)	[-]	8.0	8.0	8.1	8.0	8.0	8.0	～ 8.1	-
		8.1	8.0	8.1	8.1	8.1	8.0	～ 8.1	-
化学的酸素要求量 (COD)	[mg/L]	2.7	2.7	2.6	2.8	2.7	2.6	～ 2.8	2.7
		2.0	2.3	2.1	2.4	2.2	2.0	～ 2.4	2.2
溶存酸素量 (DO)	濃度	9.8	7.3	9.6	9.4	9.8	7.3	～ 9.8	9.2
	[mg/L]	9.0	6.1	9.2	8.6	9.0	6.1	～ 9.2	8.4
	飽和度	108	81	107	105	107	81	～ 108	102
		[%]	103	69	105	98	103	69	～ 105
全窒素 (T-N)	[mg/L]	0.33	0.47	0.29	0.55	0.58	0.29	～ 0.58	0.44
		0.12	0.22	0.21	0.17	0.18	0.12	～ 0.22	0.18
全磷 (T-P)	[mg/L]	0.061	0.059	0.046	0.054	0.057	0.046	～ 0.061	0.055
		0.033	0.044	0.038	0.037	0.032	0.032	～ 0.044	0.037
クロロフィル a (chl. a)	[μg/L]	4.5	6.2	4.0	4.6	6.3	4.0	～ 6.3	5.1
		4.1	7.4	6.4	3.9	3.0	3.0	～ 7.4	5.0

注) 上段：上層（海面下1m）
下段：下層（海底面上2m）

特記事項
